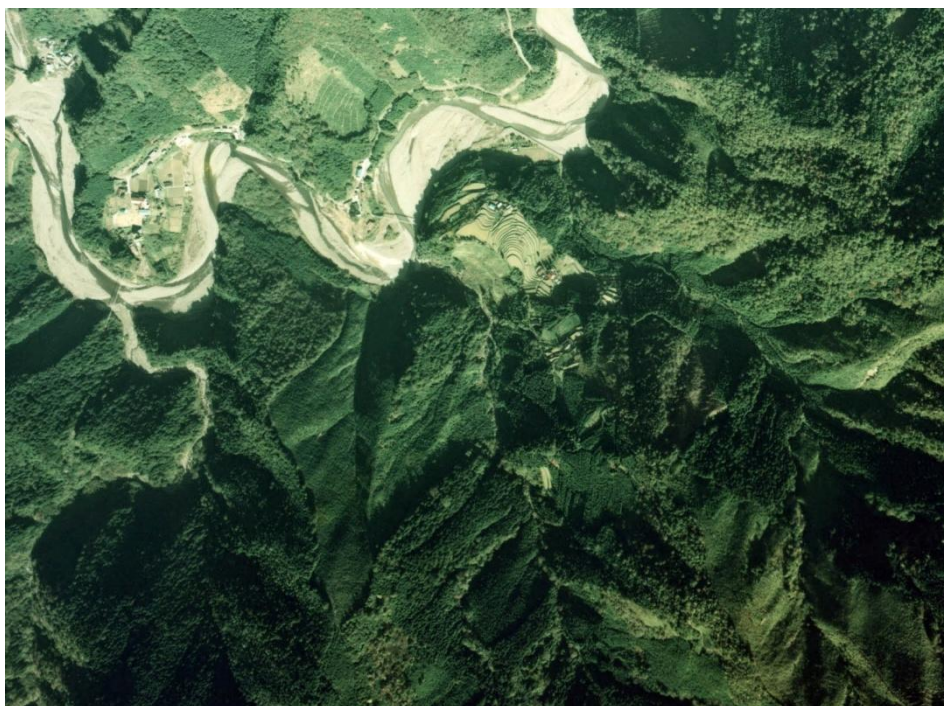


十津川村三浦地区





崩壊前 1976年6月撮影



崩壊後 2011年9月7日撮影



対岸斜面より
崩壊全景



対岸斜面より
崩落は左右のブロックに分かれている



崩落上部右側

表層崩壊。崩落斜面は風化し土砂状と思われる。



崩落上部左側

基盤岩の泥岩が遠望できる。斜面中部付近に崩落土砂が残る。



崩落斜面の下流部谷底から
崩落斜面对岸に土砂の乗り上げ跡が認められる。
足下は崩落土石流の堆積物



崩落斜面对岸から下流側
崩落土砂の乗り上げにより倒木している。写真奥は、
溪流が大きく湾曲しており、土石流の乗上げにより立
木が根から流されている。



崩落斜面对岸から下流側
溪流が大きく湾曲しており、土石流の乗上げにより立木が根から流されている。



崩落斜面の溪流と神納川合流部